

個人情報保護第 36 号書式（記載例：任意代理人の場合）  
保有個人情報利用停止請求書

○年○月○日

独立行政法人住宅金融支援機構 行

(ふりがな) たに み

氏名： ○谷 ○実

〒000-0000

住所又は居所：○○区○○町 00-00

TEL 03 (0000) 0000

個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）第 99 条第 1 項の規定に基づき、  
下記のとおり保有個人情報の利用停止を請求します。

記

利用停止請求に係る保有個人情報の開示を受けた日	○年○月○日
開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報	開示決定通知の文書番号：住機○発第○号（○） 日付： ○年○月○日 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称等 ○○に関する報告書（令和 3 年度）
利用停止請求の趣旨及び理由	(趣旨) <input checked="" type="checkbox"/> 第 1 号該当 → <input checked="" type="checkbox"/> 利用の停止、 <input type="checkbox"/> 消去 <input type="checkbox"/> 第 2 号該当 → 提供の停止 (理由) 法第 69 条第 1 項の規定（目的外利用制限）に違反して利用されているため。

ア 開示請求者	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意代理人
イ 請求者本人確認書類	<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input checked="" type="checkbox"/> 健康保険の資格確認書 <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 在留カード、特定在留カード、特別永住者証明書、特定特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> その他（ ） ※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。
ウ 本人の状況等（法定代理人又は任意代理人が請求する場合にのみ記載してください。）	(ア) 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年者（ 年 月 日生） <input type="checkbox"/> 成年被後見人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意代理人委任者 (ふりがな) たに ろう (イ) 本人の氏名 ○谷 ○郎 (ウ) 本人の住所又は居所 〒000-0000 ○○区○○町 00-00
エ 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください	請求資格確認書類 <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他（ ）
オ 任意代理人が請求する場合、次の書類を提出してください	請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> 委任者本人の印鑑証明書又は運転免許証等

※この欄には記入しないでください。

受理印押印欄	(利用停止請求書受理)	(補正後の利用停止請求書受理)
主管グループ	グループ（内線： ）	